

高等部参観日 進路講話「就労選択支援について」

12月12日（金）の高等部参観日で進路講話が行われました。今回は社会福祉法人 平館福祉会 ジョブサポートあおねっと所長の今村健氏による「就労選択支援事業」についての講話でした。

10月に新しく始まったばかりの福祉サービスで、高等部在学中から利用できるサービスになります。講話では、サービスの概要や利用にあたっての流れ、県内各地の進捗状況など、様々な視点から就労選択支援事業についてお話をいただきました。

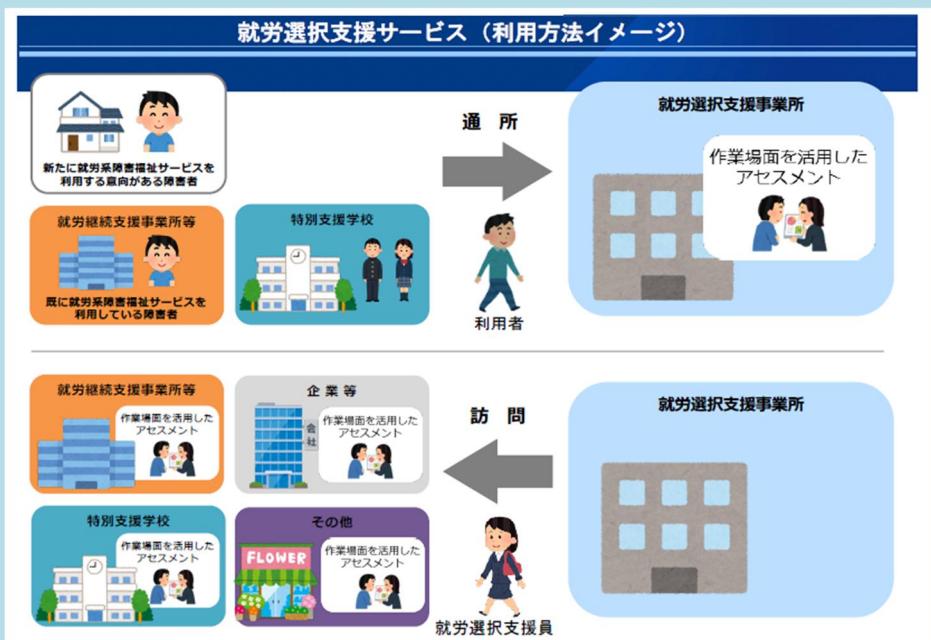


就労選択支援事業

就労選択支援は、障がい者本人が就労先・働き方についてよりよい選択ができるよう、本人の希望、就労能力や適性に合った選択を支援する新たなサービスです。短期間の生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に関する適性、知識及び能力の評価や就労に関する意向、就労するために必要な配慮等の整理を行います。その結果を踏まえ、本人や関係者（家族や学校、関係機関等）を交えた多機関連携によるケース会議を行い、本人の就労に関する意思決定支援を行います。

現在の対象は、「新たにB型事業所を利用する方」となっていますが、令和9年4月からは「新たにA型事業所を利用する方」も対象となります。

右の図は、利用のイメージです。就労選択支援事業所に通所しての利用、または他機関での生産活動に就労選択支援事業所の方が来てアセスメント（評価）を行う場合もあります。



※厚生労働省より「就労選択支援実施マニュアル」というものが出ています。厚生労働省のHPで見ることができますので、お時間がある際にご覧になってみてください。